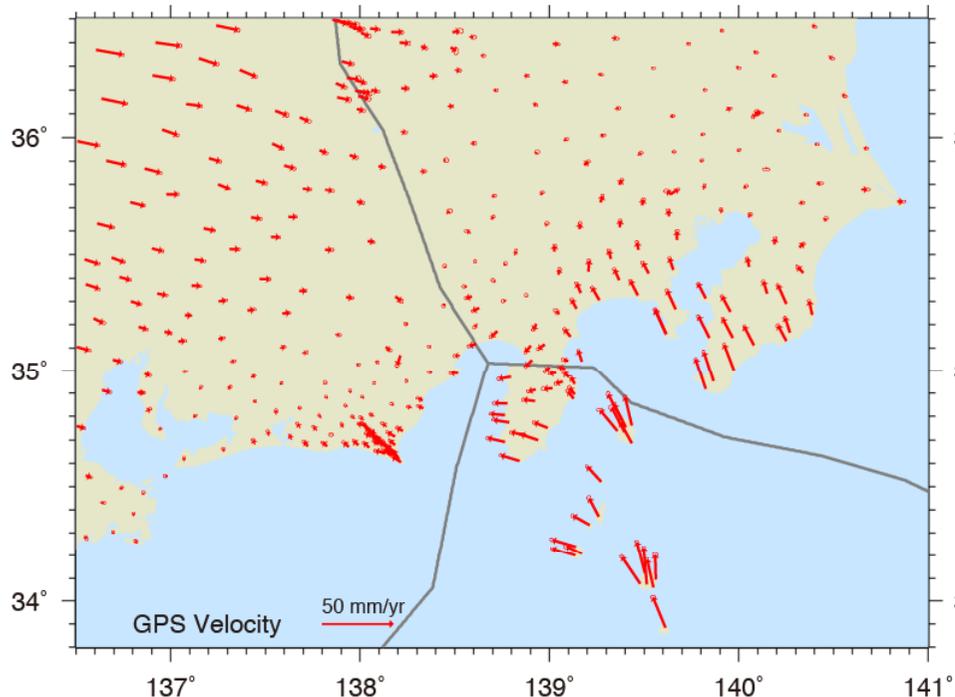


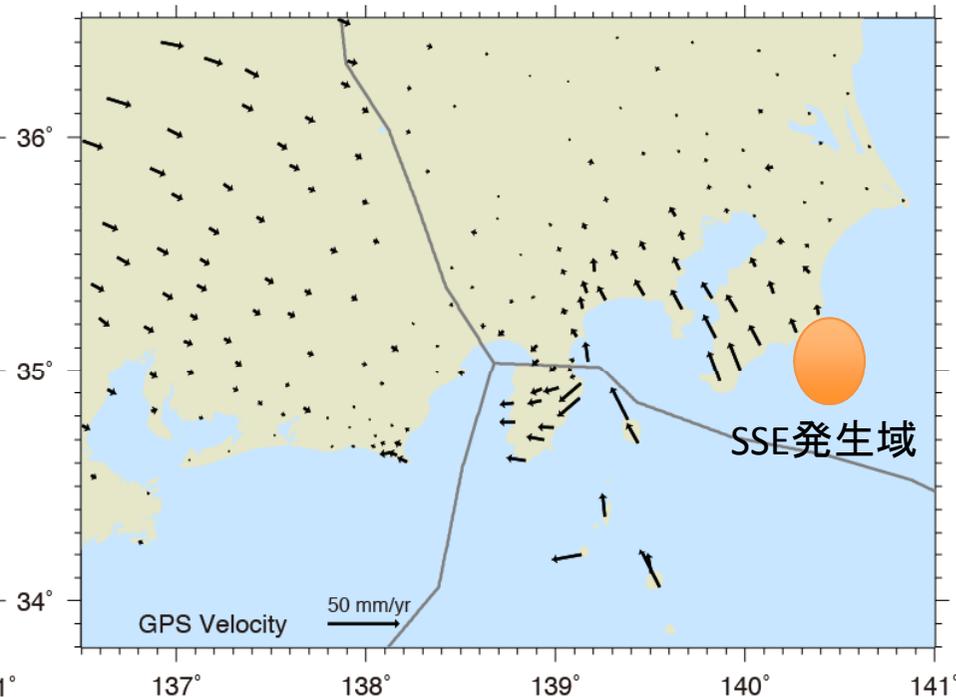
GEONETによる地震間地殻変動

水平変位速度(2007/9-2011/2, オホーツクプレート固定)



約3年半, 房総SSEは含まず

水平変位速度(1997/2-2011/2, 富岡観測点固定)

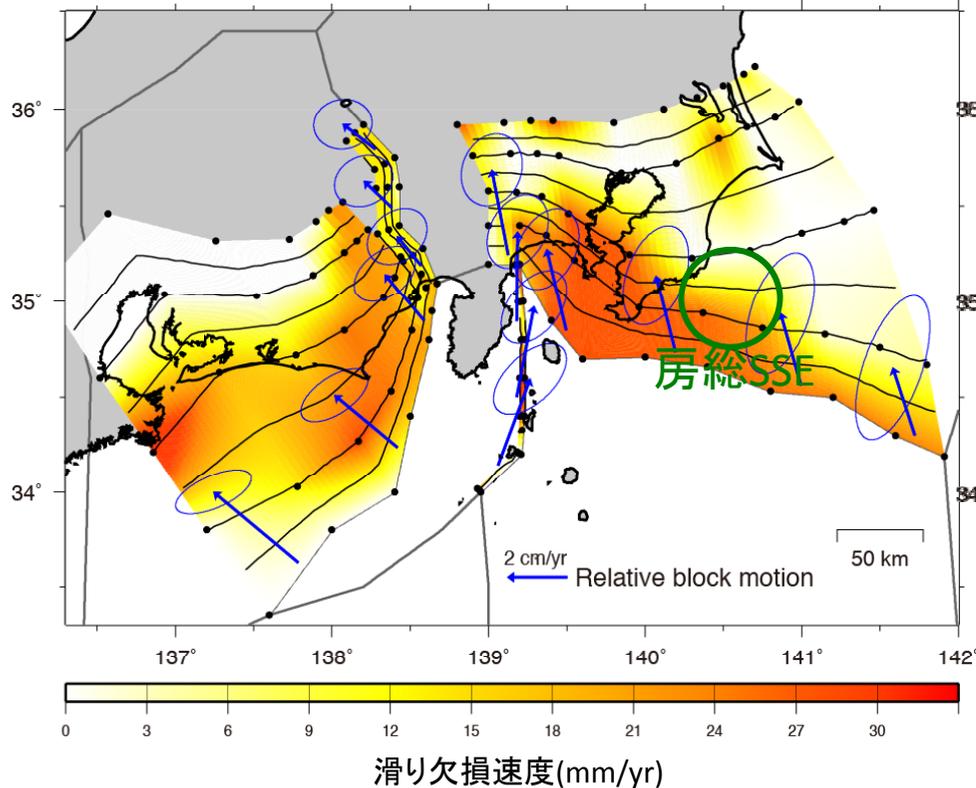


14年間, 房総SSEは2回含む

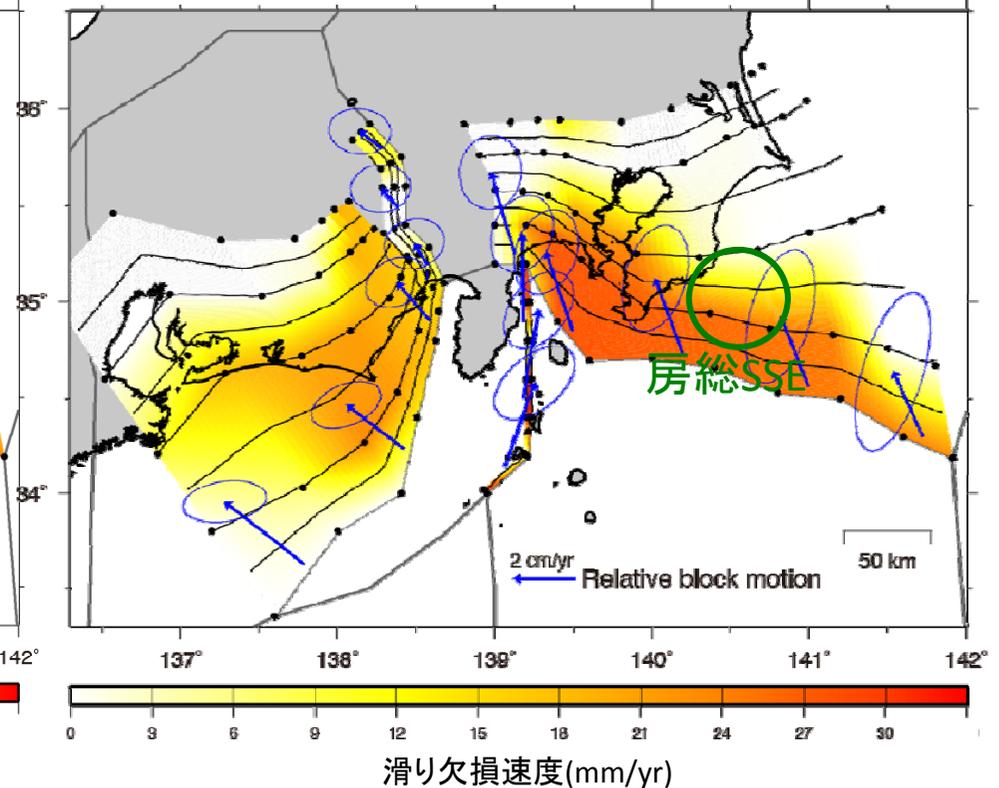
- 疑問: 房総SSEの発生域でも大地震の発生ポテンシャルがあるのか?
- 速度ベクトルを比較すると, 千葉大原, 勝浦周辺では, 北向き速度が若干小さいが, 大きくは変わっていない.
- 房総SSEで, トラフ軸に至る全ての歪みを解放しているわけではなさそう.

カップリング分布(短期&長期)

短期(2007/9-2011/2)のカップリング分布



長期(1997/2-2011/2)のカップリング分布



- 14年分のデータを用いても、SSEを含まない3年半分のデータを用いても、相模トラフ沿いの固着(滑り欠損)分布はほとんど変わらず、三浦半島沖から房総半島東方沖まで強く固着している。東京湾北部の固着は小さい。
- 14年間のトータルで、房総SSE領域の南半分は固着しており、歪みを蓄積中である。将来的には地震性の滑りもあり得るかも知れないし、関東地震の最大余震としてこの領域で地震性の滑りが生じたという研究(Kimura et al., 2009)もある。